

議員提出議案第9号

医療・介護施設現場で働くケア労働者の勤務環境改善及び処遇改善を  
求める意見書

上記の議案を別紙のとおり会議規則第14条の規定により提案理由を付け提出しま  
す。

令和5年6月27日

富山県議会議長 山 本 徹 殿

提出者 富山県議会議員  
渡 辺 守 人  
川 島 国  
火 爪 弘 子  
武 田 慎 一  
永 森 直 人  
岡 崎 信 也  
藤 井 大 輔  
瀬 川 侑 希  
澤 崎 豊  
庄 司 昌 弘  
佐 藤 則 寿

令和5年6月27日

提出先

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  あて  
財務大臣  
厚生労働大臣  
内閣官房長官

富山県議会議長 山本  徹

医療・介護施設現場で働くケア労働者の勤務環境改善及び  
処遇改善を求める意見書

国は2022年10月から診療報酬と介護報酬の臨時改定を行い、「看護職員処遇改善評価料」と「介護職員等ベースアップ等支援加算」を新設した。4年目に突入したコロナ禍において、自らの感染リスクや様々な行動制限に耐えながら奮闘してきたケア労働者に対し、政府が新たな賃上げ補助を行った姿勢を歓迎するものである。

一方、今回の賃上げの対象が限定されたこともあり、ケア労働者の賃金は、依然として全産業平均の所定内賃金よりも低い水準に置かれている。改めてケア労働者の実態を直視し、ケア労働者全体の処遇改善を行うことが必要であり、そのためには、医療・介護施設へのさらなる物価高騰支援策や、診療・介護報酬の引上げを含む様々な検討が必要である。

よって、国会及び政府におかれては、医療・介護現場で働くケア労働者の勤務環境改善及び処遇改善を図り、現場の実態に応じた持続可能なサービス提供体制を確保するための適切な対策を講じることを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

## 提 案 理 由

2022年10月の診療報酬と介護報酬の臨時改定により、コロナ禍において、自らの感染リスクや様々な行動制限に耐えながら奮闘してきたケア労働者に対し、政府が新たな賃上げ補助を行ったが、対象が限定されたこともあり、依然としてケア労働者の賃金は、全産業平均の所定内賃金よりも低い水準に置かれている。

よって、医療・介護現場で働くケア労働者の勤務環境改善及び処遇改善を図り、現場の実態に応じた持続可能なサービス提供体制を確保するための適切な対策を講じることを強く要望するものである。